

## 謳歌

血に飢えた者が微笑している

きらきらと

金の笑いに

するすると地を這う者が居る

高々と建つビルの立ち並ぶ舗道を

無表情に

原始の姿を纏って

精密巧緻な戦略で

単純明快な目的を果たす

黒光りした菌糸を張り巡らせ

グロテスクで

てかてかとした花を咲かせている

彼らは自立を望まない

楽々と寄生する——

その為にこそ家畜を生かしておくのだ

せつせと増産を重ねさせること

そのことに一抹の不安を感じながらも

有限であることに目をつぶる

かつて、我々がそうであったように

彼らは舌なめずりをし

平らげ

腹を肥やしてゆく

荒れ果てた

丸裸の地のみを残して

(2010.2.12)